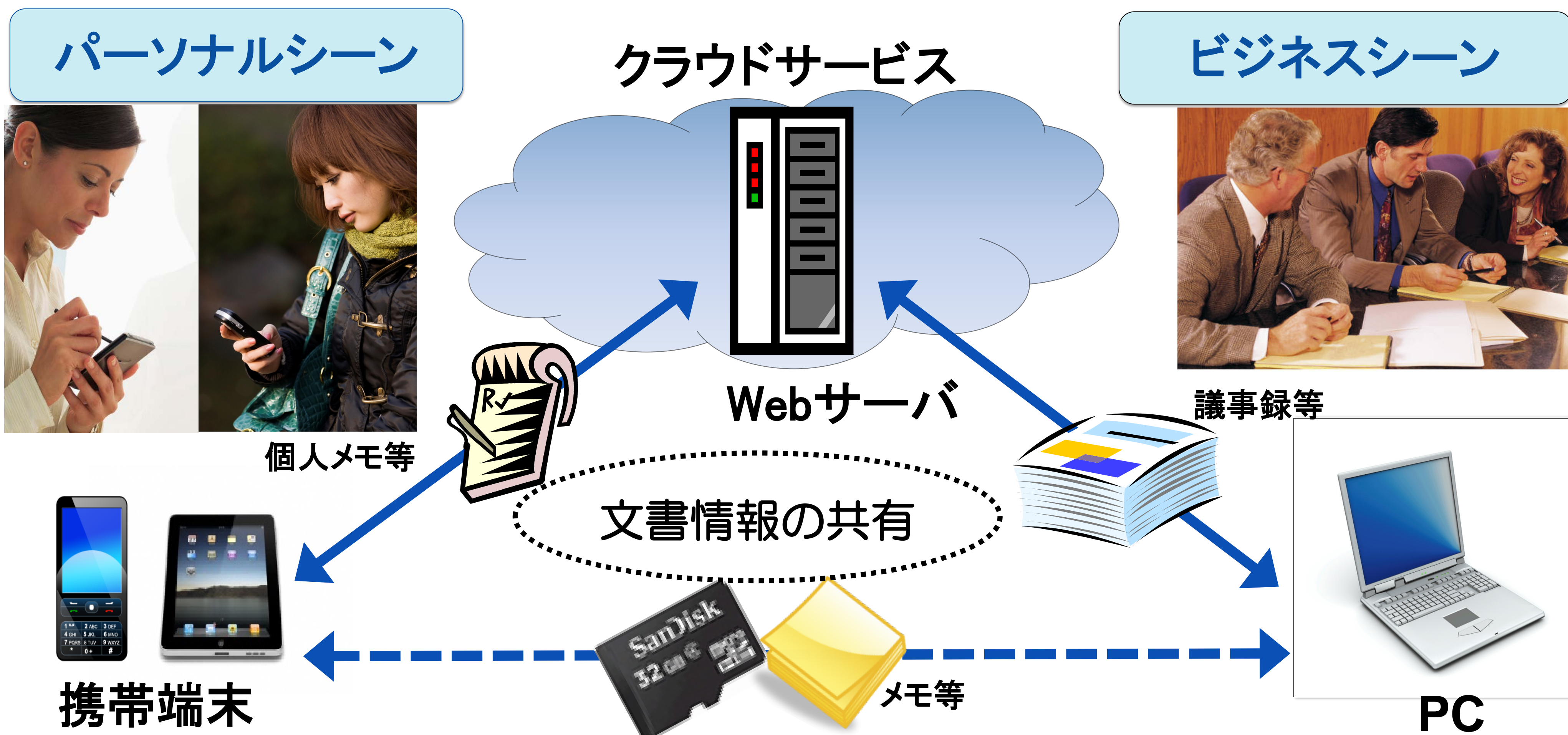


携帯端末・PCで作成した文書をネットで共有できる基盤ソフトウェア



- ・タイムリーな情報収集ツールとしての携帯端末を有効利用
- ・クラウドサービスを活用した文書情報の共有化
- ・携帯端末、PC、Webで利用目的にあった文書の作成・編集・管理

「共通文書ドメイン」をオブジェクト指向分析に基づきモデル化

携帯端末 (Android)

Web (クラウド)

パソコン

コンテンツ
作成・入力

コンテンツ
管理・検索

文書作成
文集編纂

SmartPhone&Tablet

Lift (Scala) & GAE等

Windows&Swing

ドキュメント指向データベース (CouchDB)

ファイル生成及びアクセス (Java/XML/DOM)

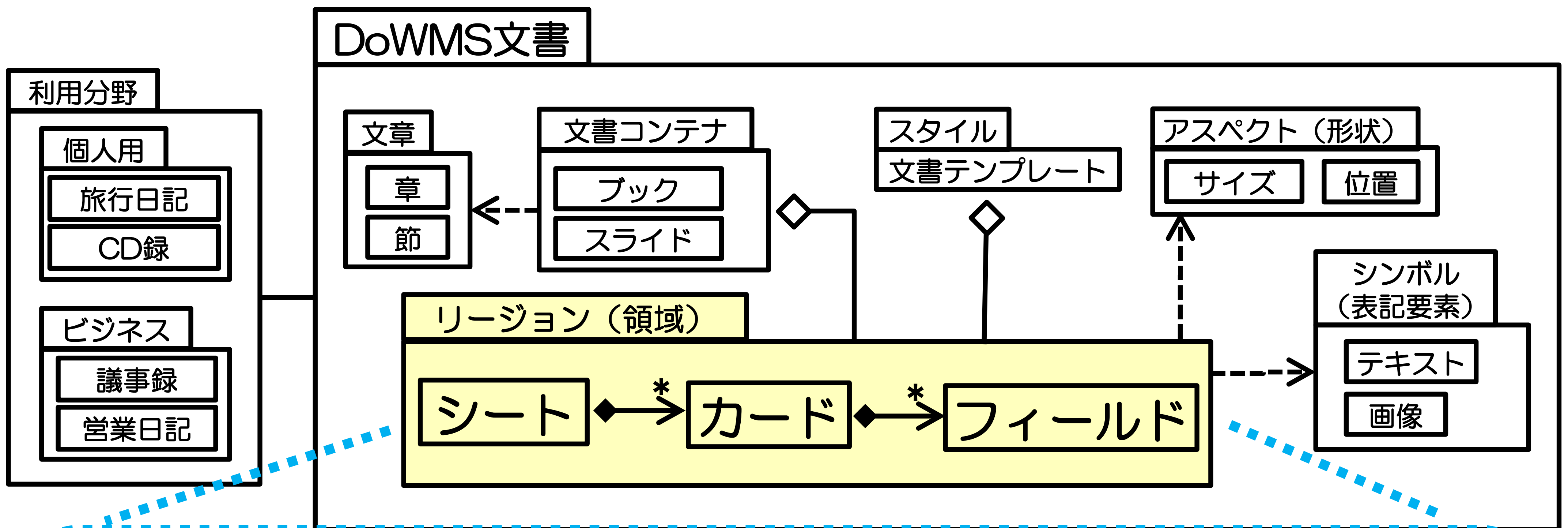
オフィス文書ファイルフォーマット

「ODK・ODP (オープンドキュメント準拠)」

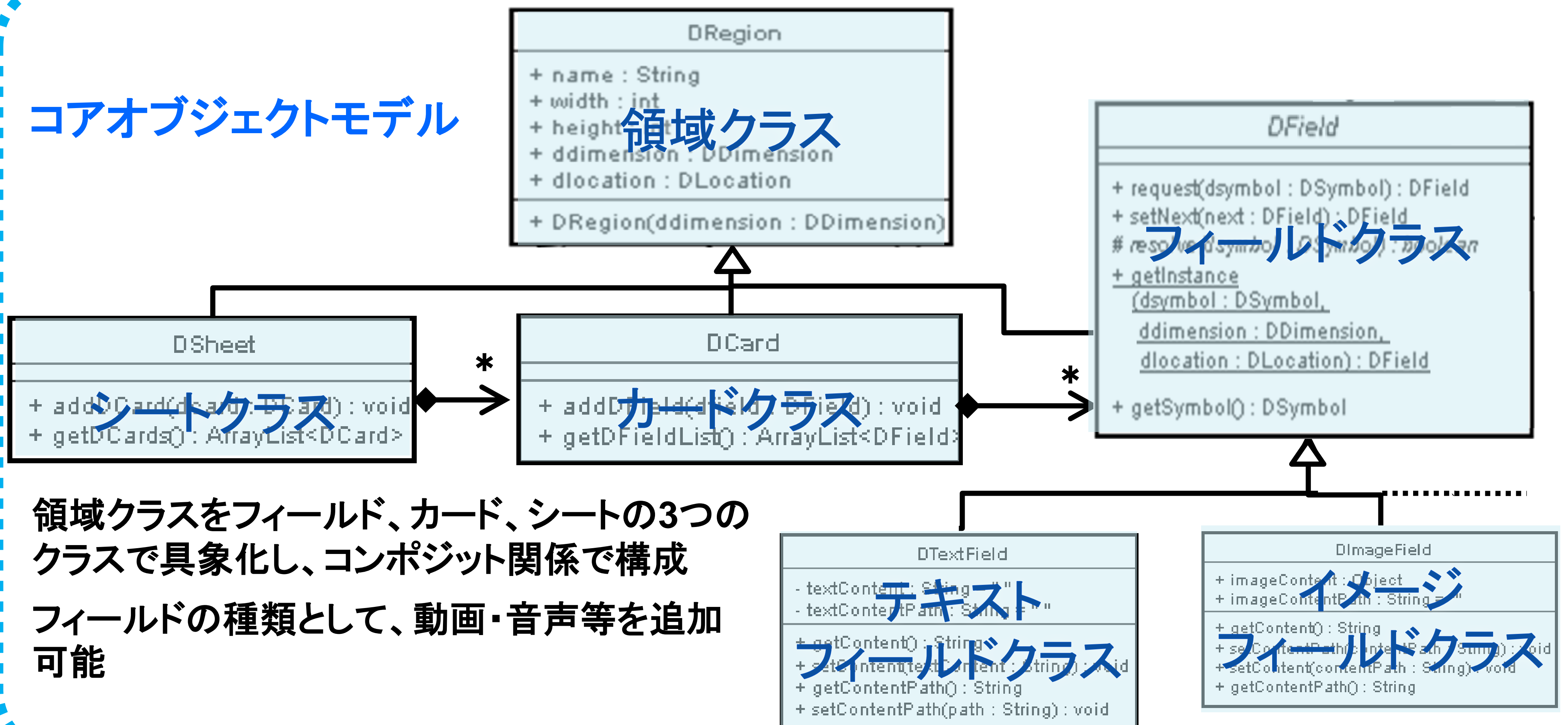
「共通文書ドメイン」とは・・・

カード文書を基本単位としてオフィス文書フォーマットをフレームワークにしたもの。
各プラットフォームにおけるアプリケーション構築に共通して適用可能。

DoWMSの文書モデル



コアオブジェクトモデル



領域クラスをフィールド、カード、シートの3つのクラスで具象化し、コンポジット関係で構成
フィールドの種類として、動画・音声等を追加可能

DoWMSの技術的特徴



オープンドキュメント仕様(ODF)の文書フォーマットをベースに、独自に携帯端末の画面に適した
カード文書フォーマットを定義 = オフィスソフト(パワーポイント等)との互換性

多様な文書構造に対応可能な**ドキュメント指向データベース(CouchDB)**の採用

- スキーマレスDBにドメインモデルをそのまま格納 = ドキュメント指向の文書管理
- 文書ファイル単位でKVS(Key-Value Store)に展開し、柔軟に対応
- レプリケーション機能の活用による分散ドキュメント管理 (モバイル ⇄ Web ⇄ PC)